

2025 年 9 月 26 日

株式会社伊予鉄グループ

株式会社デジタルテクノロジー四国

来年7月、「伊予鉄 AI コンサルティング(株)」がスタート！

(株)伊予鉄グループ（本社：松山市、代表取締役社長 清水一郎）は、AI 活用へのニーズが高まるなか、現在の(株)デジタルテクノロジー四国（本社：松山市、代表取締役社長 元屋地 裕之）の社名を「伊予鉄 AI コンサルティング(株)」にいたします。

新社名のもと、これまでの DX 支援実績を基盤に、AI の導入支援から運用・活用までを包括的にサポートするコンサルティング事業を強化してまいります。

新社名：伊予鉄 AI コンサルティング株式会社

時 期：2026 年 7 月 1 日

（事業展開）

・AI 活用の包括的コンサルティング

技術提供にとどまらず、企業全体の DX 推進を見据えた包括的なコンサルティングを実施いたします。導入検討から人材育成まで、AI を核とした業務変革を幅広く支援します。

たとえば、RAG（Retrieval-Augmented Generation）技術を活用した AI エージェントの導入・構築支援をはじめ、様々な業種の県内中堅・中小企業の皆様に対し、低価格で実用的なソリューションを提供。既存業務の効率化および組織能力の拡張を実現するコンサルティングサービスを展開してまいります。

■伊予鉄グループの AI 活用例・ソフト面での取り組み

伊予鉄グループでは以下のような AI 活用を進めています。これらの取り組みは、単なる業務効率化にとどまらず、新たな価値創造と持続可能な成長に向けた基盤整備と位置づけています。

・人事評価制度で AI 活用力を重視

従来の評価に加え、AI 活用力を重視した評価制度を導入。社員一人ひとりが AI を活かす力を高めることを目指しています。

・社員の AI 知識レベル把握と研修

アンケートを通じて社員の理解度を可視化し、それぞれのレベルに応じた研修メニューを実施。資格取得の支援も行い、AI 人材の育成を推進しています。

・採用面での AI 活用

面談内容を AI が要約・評価する仕組みを導入し、採用判断の精度と効率性を高めています。

■地元企業への AI 導入支援事例

・AI 議事録（会議や商談時の議事録を自動生成）

・AI チャットボット（FAQ 自動生成および HP 上での自動回答）

・生成 AI ツール※プロンプト不要（ビジネス文書、メール、企画提案書の自動作成）

以 上